

情報教育演習II 第5回

「HTML(4)」

前回に引き続き、Webの中心的な技術「HTML」について、実習をします。

今回で、**HTMLのまとめ**になります。

HTML(4)

1. [水平線をつくる\(復習\)](#)
2. [イメージを貼り付ける](#)

今回の課題

1. [HTMLファイルを作成する](#)
2. [HTMLファイルの文法をチェックする](#)

「水平線」をつくる（復習）

水平線の作り方を、もう一度説明します。

「水平線」をつくる

水平線（横罫線）を作るには、**hr要素**を使います。

```
<hr>
```

hr要素を入れた場所に、凹凸のある水平線をひきます。

水平線の調整について（注意）

hr要素に、**size** や **width**属性を追加すると、線の太さや長さも設定できます。

ただし、次回から学習する、デザインを設定するCSSでは、線の太さや長さは CSS で設定することが推奨されています。そのため、今回の課題では、これまでに設定した線の太さや長さの設定部分は削除してもらうことになります。

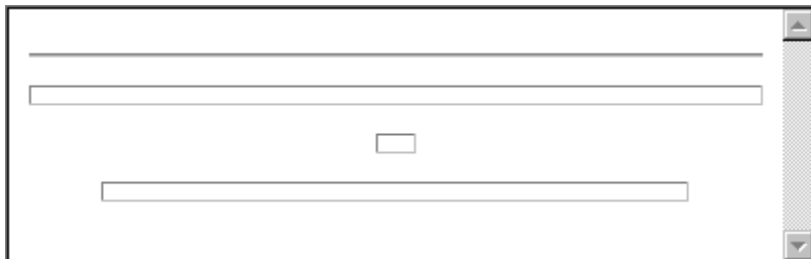
```
<hr size="太さ" width="長さ">
```

size属性に、数値を設定すると、線の太さが変わります。単位は「ピクセル」（画面を構成する点）です。

width属性に、数値を設定すると、線の長さが変わります。こちらも、単位は「ピクセル」です。また、長さに「%」を設定すると、ウィンドウの横幅に対する割合で、長さが設定されます。

HTMLとブラウザでの表示例

```
<hr>  
<hr size="10">  
<hr size="10" width="20">  
<hr size="10" width="80%">
```



[次へ](#)進んでください。

イメージを貼り付ける

イメージを配置する

イメージ（画像データ）を配置するには、**img**要素と**alt**属性を指定します。また、**height**、**width**属性で画像の高さや幅も指定できます。

```


```

img要素で指定した場所に、画像を配置します。**alt**属性には、画像を表示できない環境で、画像のかわりに表示させるテキストを設定します。

画像の内容を説明するのではなく、画像によって伝えたい内容を設定します。なお、画像が意味のない飾りの場合は、「alt=""」と指定します。

画像の高さと幅は、**height**属性と**width**属性で、ピクセル値を使って指定します。どちらかだけの指定もできます。もしピクセル値が画像のサイズより大きい場合は画像が拡大され、ピクセル値が画像のサイズより小さい場合は画像は縮小されます。

```

```

ここから先の内容は、**今学習している HTML 4.01では推奨されていない方法です**。ただし、知識として知っておくと便利なこともあるので、紹介だけしておきます。

文字とイメージの縦位置を調整する

イメージの位置を調整するには、**align**属性を指定します。**なお、この方法は、現在使われているHTML4.01では推奨されていません**。

```

```

同じ行の文字に対して、画像を表示する位置を設定できます。次のような設定ができます。

- top: 画像の上側と文字の上側を揃える
- middle: 画像の中心と文字の下側を揃える
- bottom: 画像の下側と文字の下側を揃える

ページ全体の背景イメージを設定する

ページ全体の背景イメージを設定するには、**body**要素に**background**属性を指定します。**なお、この方法は、現在使われているHTML4.01では推奨されていません**。

```
<body background="画像ファイルの場所・位置">
...
</body>
```

画像データの利用

画像のフォーマット

Webページ上で扱うことができる、画像データのフォーマット（形式）には、次のものがあります。

GIF: Graphics Interchange Format (*.gif)

- アイコン、バナー向き（最大で256色しか扱えない）
- 透過GIFやアニメーションGIFなど機能が豊富

PNG: Portable Network Graphics (*.png)

- GIFファイルに代わる次世代のフォーマット（フルカラーが扱える）
- 古いブラウザでは扱えない場合がある

JPEG: Joint Photographic Experts Group (*.jpg, *.jpeg)

- 写真、イラスト向き（フルカラーが扱える）
- ファイルサイズが小さい（圧縮率を変える）

その他に、Web上では扱えないが、パソコンで一般的に扱われるフォーマットには、次のものがあります。Web上で扱うには、画像を変換する必要があります。

BMP: Bitmap (*.bmp)

- Windows標準の画像フォーマット（「ペイント」で作成できる）
- ファイルサイズが大きい（24ビットカラーの場合）
- Webページでは使えないので、ほかの形式に変換する必要がある

素材集の利用

インターネットに公開されている「素材集サイト」にアクセスして、アイコンの素材を集めます。ただし、**素材集サイト**を利用するときには、**利用に関する注意事項を確認**しましょう。「著作権フリー」のように、再利用が許可されているかどうか注意しましょう。

1. Yahoo! JAPAN(<http://www.yahoo.co.jp/>)にアクセス
2. 「[コンピュータとインターネット](#) > [インターネット](#) > [ホームページ](#)、[ウェブサイト](#) > [ホームページ作成](#) > [グラフィックス](#)、[素材](#)」の順にカテゴリを絞り込む
3. 登録されているサイトにアクセスし、画像ファイルを探す
4. 気に入った画像があったら、画像を右クリックする
 - a. メニューから「名前をつけて画像を保存」を選ぶ
 - b. ファイルの保存場所を指定して、「保存」ボタンをクリック

著作権（再掲・追加）

「著作権」とは、「著作物」（人が創造したもの）に対して「著作権」（著作物を創造した人）が持つ権利です。原則として、著作権者の了解なしに、著作物を複製したり販売したりしてはいけません。

- 著作物とは？（一部）
 - 文章：小説、脚本、論文、講演
 - 音楽：歌詞、楽曲、舞踏
 - 美術：絵画、彫刻、写真、映画
 - 情報：Webページ、コンピュータのプログラム
- 著作権はいつ発生する？
 - 特別な手続きは必要なし（創作した時点で自動的に発生）
 - 著作権者の死後50年後まで有効

参考リンク

- [とほほの著作権入門](#)
- [しゅんしゅんの著作権講座](#)

[次へ](#)進んでください。

課題: ネット上の記事へのコメントのWebページを作成する

前回と同様に、HTMLファイルを作成していきます。HTMLファイルの内容は、「インターネット上のあらゆる記事へのコメント」とします。

1. インターネット上の記事にコメントをする

(1) 情報を集める

自分が現在興味のあるテーマについて、インターネットからニュース等を探して、**自分が興味を持った記事を1つ集めなさい**。

(2) 情報にコメントをつける

記事を探したら、次の順にコメントを作りなさい。なお、文字数は、「**200文字以上**」としますが、内容はささいなことでもかまいません。

やり方は、第3回の課題と同じです。[第3回の課題の説明](#)を見てください。

2. HTMLファイルの作成

第4回の課題で作成したファイルをもとに、今回の課題を作成します。

(1) ファイルのコピー

第4回の課題のファイルをコピーして、新しいファイルを作ってください。ファイルには、次のようなファイル名をつけてください。

- 「0518」+「学籍番号」+「.html」(半角文字で！)
(学籍番号がC2092000の場合、ファイル名は 0518c2092000.html)

(2) HTMLのレイアウト

作成するページのレイアウトは、下の図を参考にしてください。

また、作成するときには、[第4回の課題での注意点](#)を参考に、今回分のコメントと目次へのリンクを作成します。

ページのレイアウトの例

ページのタイトル

目次

- ・ 第5回のコメントへのリンク
- ・ 第4回のコメントへのリンク
- ・ 第3回のコメントへのリンク
- ・ 第2回のコメントへのリンク
- ・ プロフィール

第5回の課題のコメント

...

[トップへ戻る]

第4回の課題のコメント

...

[トップへ戻る]

第3回の課題のコメント

...

[トップへ戻る]

第2回の課題のコメント

...

[トップへ戻る]

プロフィール

...

[トップへ戻る]

連絡先・著作権の情報

(3) プロフィールへの画像の追加

プロフィール（自己紹介）のところに、自画像や自分の好きなものなどの、**プロフィール用の画像**を作成してもらいます。

Windows付属の「ペイント」を使って描きます。

1. 「スタート」ボタンをクリックして、「プログラム」「アクセサリ」「ペイント」の順に選択
2. 「ペイント」が起動したら、メニューから「変形」「キャンパスの色とサイズ」を選択
3. 「幅(W)」を「100」、「高さ(H)」を「100」に設定
4. 「OK」ボタンをクリック

ペイントの機能を活用して、自由に自分のプロフィール画像を描いてください。描けたら、次のようにして保存してください。

1. メニューから「ファイル」「名前をつけて保存」を選択
2. ファイルを保存する場所を「マイドキュメント」に選択
3. 「ファイルの種類」を「PNG (*.PNG)」に設定
4. ファイル名に「**profile.png**」を設定(半角文字で！)
5. 「保存」ボタンをクリック

最後に、次のように見出しを設定したり、プロフィール用の画像を貼り付けてください。

- 「プロフィール」の見出しの下に、h3要素で「イメージ」という見出しを書く
- 今回学習した [image要素](#) を使って、作成したプロフィール用の画像を貼り付ける
- 最後の「10の質問」の前に、h3要素で「自己紹介」という見出しを書く

プロフィール部分の例

プロフィール
イメージ



自己紹介

```
|           への10の質問           |  
|質問  1  ... |回答  1  ... |  
|質問  2  ... |回答  2  ... |  
|           ... |           ... |  
|質問  9  ... |回答  9  ... |  
|質問 10  ... |回答 10  ... |
```

(4) HTMLファイルの作成

第3回から今回までに説明した、HTMLの技術を使って、自分のコメントからHTMLファイルを作成してください。

注意点は、次のとおりです。

- 情報源へのURLは、その情報源にアクセスできるようにリンクにすること
- [第3回の課題で説明した注意点](#)を守る
- ページの中に書いた、**すべてのhr要素の属性(width,size)を削除する**

例： `<hr size="80%">` `<訂正後>` `<hr>`

- ファイルの最後にある、連絡先の「更新日」の日付を更新する

```
<address>  
作成日: 2010-04-20; 更新日: 2010-05-18<br>  
Copyright (C) 2010 兵庫太郎, All rights reserved.<br>  
このページに関する問合せ先:<br>  
E-Mail. <a href="mailto:c2092000@ed.hyogo-dai.ac.jp">c2092000@ed.hyogo-dai.ac.jp</a>  
</address>
```

まだ提出ではありません。 [次へ](#)に進んで、課題を行ってください。

課題(2) HTMLファイルの文法をチェックする

作成したHTMLファイルの、HTMLの文法が正しいかを、次のサイトにアクセスして、チェックしてください。

- [Another HTML-lint gateway](http://openlab.ring.gr.jp/k16/htmlint/htmlintl.html) (<http://openlab.ring.gr.jp/k16/htmlint/htmlintl.html>)

チェックは、次のような方法で行ってください。

1. <http://openlab.ring.gr.jp/k16/htmlint/htmlintl.html> へアクセス
2. 「FILE」のチェックボックスをクリック
3. 「参照」ボタンをクリック
4. ファイルの選択画面になるので、作成したファイルを選択し、「開く」ボタンをクリック
5. 「チェック」ボタンをクリック
6. チェック結果が表示

チェックしたいHTMLのURLを指定するか、HTMLを下のテキスト領域に直接記述して、[チェック] ボタンを押
セット]は全ての設定内容を初期状態に戻します。[クリア]はそれぞれの内容を消去します。

☐ URL ⑤

☐ DATA (DATA領域指定では [文字コードの一致性](#) はチェックできません)

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01//EN">
<html>
<head><title></title></head>
<body>

</body>
</html>
```

☒ FILE (あまり大きなファイルは受け付けません/Internal Server Errorとなります) ②

③

チェック結果が、「よくできました」となるまで、文法の間違いを修正して、チェックを繰り返してください。

[\[about\]](#) [\[sitemap\]](#) [\[gateway\]](#) [\[lite\]](#) [\[dyn\]](#)

チェックの結果は以下のとおりです。

C:\Documents and Settings\kawano\-\$B%G%9%/%H%C%
W+ (B\kawano.html を HTML4.01 Transitional としてチェックしました。
4個のエラーがありました。このHTMLは 96点です。タグが 22種類 98組使わ
れています。文字コードは Shift JIS のようです。

よく
まし
で
た
さ

「よくできました」となったら、課題のファイルを提出してください。

提出方法

作成したファイルを、次の場所にコピーして提出してください。

- 「マイコンピュータ」 「Fsの資料・課題」 「kawano」 「提出」

提出期限

- 原則として、**平成22年5月25日9時**までとします。
- 期限以後は、特別な理由がない限り、提出を受け付けません。
- 課題のやりなおしは、提出期限まで受け付けます。